

クラフト部会2020年10月活動報告

部会長 本廣 良一

朝夕冷え込んできました、柿の葉も七色に変化し山も紅葉が始まりました、秋本番です。
9日（金）安芸高田市保垣にて向原小学校の児童を迎え学校間交流を行い、この様子はRCC「イマナマ」にて放映されました。

指導員5人（山本、見勢井、岩田、小迫、本廣）、一般参加者18人。

17日（土）広島市健康科学館にて木工クラフトを行いました。入館に際しマスク、アルコール消毒、体温測定、問診表の提出を済ませ開始です。最初に「もりメイト倶楽部」の活動、森の役割などの説明を行い、参加者の親子と一体になり樹木を学習しました。今回も親子5組で広い部屋に机を分散し、題材は竹で作った“ピエロ”とヒノキ丸太の切り出しから始まる“どんぐりトトロ”です。ピエロは竹筒にひもを通すところに時間がかかりましたが、顔を描き帽子を載せて完成。トトロは自然素材の実や綿、小枝などを使いどんぐりで飾り付けをして仕上げ、個性豊かな素晴らしい作品に仕上がりました。指導員3人（山本、見勢井、本廣）、一般参加者11人。

18日（日）広島市植物園にて「秋のグリーンフェア」に参加。下記にて報告。

指導員9人（竹原、磯貝、本廣、佐渡、佐藤、原畠、富安、米田、末本）、一般参加者125人

21日（水）妙国寺裏山「スクウスクウの森」に、広島市山田小学校の児童を迎え学校間交流を行いました、指導員と一緒に各グループに分かれてヒノキの間伐を行い、持ち帰った材で木工クラフトの制作に取り組みました。手ノコで丸太を切り枝を立て、どんぐりや木の実を飾り一人ひとり工夫を凝らし思いのこもった作品ができました。

指導員8人（山本、見勢井、北田、北田（正）、秋武、小迫、岩田、本廣）、一般参加者23人。

24日（土）「児童デイサービス ゆうゆう」にて木工クラフト指導を行い、元気に遊んでいる児童と一緒にヒノキの丸太を切り、“どんぐりトトロ”を飾り付けました。

ノコの扱いも慣れてきた筈ですが、丸太切りはやはり大変、先生や指導員の助けで無事に切ることができました。出来上がった作品はとても個性あふれ、いつもながらびっくりさせられます。指導員2人（山本、本廣）、一般参加者9人。

今月の一般参加者186人、材料作り、指導員など倶楽部会員参加者55人。



健康科学館



秋のグリーンフェア



秋のグリーンフェア



秋のグリーンフェア